各研究機関で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にご連絡下さい。

<table>
<thead>
<tr>
<th>研究課題名</th>
<th>前眼部および眼底カメラを用いた眼内混濁の観察</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>実施予定期間</td>
<td>倫理審査委員会承認後～2020年3月31日</td>
</tr>
<tr>
<td>対象患者</td>
<td>4の対象期間中に各研究機関を受診した、眼炎症を有する患者さん</td>
</tr>
<tr>
<td>対象期間</td>
<td>倫理審査委員会承認後～2019年3月31日</td>
</tr>
<tr>
<td>研究機関の名称</td>
<td>山口大学医学部附属病院 高島眼科 高島西眼科 山口大学創成科学研究所</td>
</tr>
<tr>
<td>対象診療科</td>
<td>眼科</td>
</tr>
<tr>
<td>研究責任者</td>
<td>氏名 木村 和博 所属 眼科</td>
</tr>
<tr>
<td>使用する資料等</td>
<td>前眼部カメラ、眼底カメラ、および細線灯顕微鏡に設置されたカメラによって撮影した各種像を使用します。</td>
</tr>
<tr>
<td>研究の概要</td>
<td>病気が原因で眼の中が濁ってしまっていることがあり、人によっては視力低下を生じることがあります。この研究は、眼の中の濁りを写真で撮影し、得られた画像データをコンピュータで解析して、濁りの程度を数値化することが目的です。また、数値と病気の間に関連性がないか調べることも目的のひとつです。収集されたデータは個人が特定されないように匿名化して山口大学眼科で保管し、山口大学創成学科で開発中のコンピュータソフトウェアを用いて、写真に写った眼の中の濁りを解析します。</td>
</tr>
<tr>
<td>倫理審査</td>
<td>倫理審査委員会承認日 2016年11月30日</td>
</tr>
<tr>
<td>研究計画書等の閲覧等</td>
<td>研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。</td>
</tr>
<tr>
<td>結果の公表</td>
<td>論文投稿・掲載を以て結果公表に代えさせて頂きます。</td>
</tr>
<tr>
<td>個人情報の保護</td>
<td>当院倫理審査委員会の承認を得た方法で、個人を特定されないかたちで匿名化を行い保存・管理します。</td>
</tr>
<tr>
<td>知的財産権</td>
<td>本研究グループに帰属します。</td>
</tr>
<tr>
<td>研究の資金源</td>
<td>文科省科研費</td>
</tr>
<tr>
<td>利益相反</td>
<td>ありません。</td>
</tr>
<tr>
<td>問合せ先・相談窓口</td>
<td>山口大学大学院医学系研究科眼科 木村 和博 電話 0836-22-2278 FAX 0836-22-2334</td>
</tr>
</tbody>
</table>